

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

2階 介護 石川 美奈子

10月の行事として「しょうわ大運動会」を開催しました。今年も毎年の恒例となっているポッチャを行いました。

なかなかボールを投げることが出来ない方の為に補助具やルールを設け、今年もたくさんの利用者様に参加して頂くことができました。各階の代表チームに混合チーム、職員チームも参加し白熱した試合が行われ、利用者皆様や職員が一丸となって勝利に向かい奮闘し、どの試合も盛り上がり、競技に参加された方だけではなく応援で参加された方々も楽しまれていました。



3階 介護 佐々木 大輔

10月18日に「寿司の日」と銘打ち、利用者の皆様にお寿司を召し上がっていただきました。

「寿司の日」は年間行事の中でも一番人気があります。出前して頂いたお寿司を一人一人に職員が取り分け提供させていただきました。

利用者の皆様からは「美味しい」「追加で」「薬飲むのも忘れてしまうとこだった」など喜びの声が聞かれました。魅力あるお寿司は、利用者様の心と胃袋をがっちり握っていました。



3階 看護 讃岐 真紀

朝夕の気温は下がり、山々の紅葉が赤や黄色に広がってきています。

今年は温暖化の影響なのか、秋に入っても日中の気温は高い日が多く、朝夕との気温の変化が激しいため、体に不調が出てきている

方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

高齢者の方は免疫力が弱まり、体調を崩しやすくなります。室温や湿度の管理など環境の整備や、衣類の調節、顔色や普段と変わらないところが無いかなどの観察をしっかりと行い、利用者皆様の健康管理に今後も努めてまいりたいと思います。



【面会について】

面会は全て予約制とさせていただきます。お手数ですが面会をご希望の方は、事前に日時をご連絡いただき面会の可否をご確認下さい。

2024年10月15日(火)より、下記内容にて対面での面会が可能となりました。

○面会場所；1階床屋前、又はエレベーター前
○面会時間；13時30分～14時15分まで 1回10分

①13時30分～45分②13時45分～14時00分③14時00分～14時15分

面会場所の都合上、1枠2組まで。

○人数制限；密を避けるため1回2名迄
○年齢制限 中学生以下のお子様は今まで通り、窓越しかタブレットでの面会となります。
○手指消毒後、マスクとグローブを着用しての面会となります。

※窓越し面会やタブレットでの面会には、お時間を確認いただきご予約の上、上記時間以外でも今まで通り可能です。

※なお新型コロナウイルスやインフルエンザなど感染症の流行状況により、面会の制限や中止をさせていただくこともございますので、ご了承ください。

ご不明な点がございましたら、職員までお尋ねください。

○お問い合わせ先
介護老人保健施設「しょうわ」
0184-23-7100 (代)